

PRESS RELEASE (2015/12/09)

**九州大学持続可能な社会のための決断科学センターと
人間文化研究機構総合地球環境学研究所が協力協定を締結****概 要**

九州大学持続可能な社会のための決断科学センターは、地域住民等とともに地域の問題を自ら発見し、また、地域の中での科学者の果たすべき役割を認識し、様々な関係者と協働しながらリーダーシップを発揮して問題解決に取り組むことより、持続可能な地球環境と人類社会の構築に寄与することを目的として、平成 27 年 12 月 15 日（火）に大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所と協力協定を締結します。

■背 景

本センターでは、科学の成果を社会的な問題解決に活かすために、新たな科学「決断科学」を構築しています。決断科学とは、さまざまな不確実性の下で、価値観の多様性を考慮しながら最善の決断を行い、その決断を成功に導く方法論に関する科学です。複合的で不確実性を持つ現象についての洞察と俯瞰的理解、不合理性を伴う人間行動・心理の体系的理解、および地球環境と人類社会が直面する諸課題についての統一的な理解によって成り立ちます。決断科学では、重大な問題に対する意見、選択肢の探索、より良い選択肢のための合意形成、目標解決に向けた順応的管理という一連のプロセスを対象にしています。

人間文化研究機構総合地球環境学研究所では、目標達成のために、地域の多様なステークホルダーとの協働作業をどのように行っていくかを見据え、自然科学と人文科学を高度に融合させた問題解決型の学際研究が推進されています。また、当該研究所は、Future Earth のアジア地域拠点であり、日本をはじめとしたアジアが抱える生物多様性の喪失、気候変動に起因する大規模災害の頻発、人口増加による水・食料資源の不足といった地球環境問題の解決を先導することを目標としています。

この度、九州大学持続可能な社会のための決断科学センターと人間文化研究機構総合地球環境学研究所が、両者の連携による実践プロジェクトの推進、学生と教員の参加を通じた教育研究の更なる発展を目的として、協力協定を締結する運びとなりました。

■内 容**【大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所との協力協定】**

日 時：平成 27 年 12 月 15 日（火）15:00～15:30

場 所：九州大学伊都キャンパス パブリック 1 号館・1 階・共通ゼミ室

代表者：【九州大学】矢原 徹一 持続可能な社会のための決断科学センター長
【総合地球環境学研究所】安成 哲三 所長

協定の内容：

<協力する項目>

- (1) 地球研が実施する研究課題への決断科学大学院プログラムの学生、教員の参加
- (2) 決断科学大学院プログラムの学生に対する地球研における教育、研究機会の付与
- (3) 共同研究等の実施
- (4) 共同研究会等の開催
- (5) 地球研環境学リポジトリ事業等を通じた情報交換および情報発信

<期 間>

平成 27 年 12 月 15 日から平成 32 年 3 月 31 日までとする
(ただし、双方から特に申し出がない場合は自動更新する)

■効 果

これまで、本センターと総合地球環境学研究所の間では個別の課題について協力が行われてきましたが、今回の協定締結を機に、持続可能な地球環境と人類社会の構築に向けた課題解決のための実践、教育、研究が総合的に行われるようになります。

【お問い合わせ】

九州大学持続可能な社会のための決断科学センター
災害モジュール・サブリーダー

大槻 恭一（おおつき きょういち）

電話：092-948-3100

Mail：otsuki@forest.kyushu-u.ac.jp